



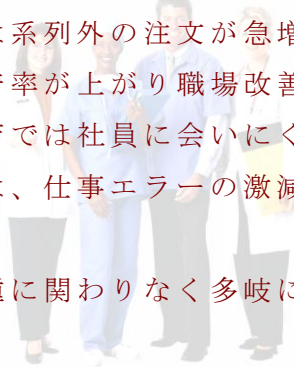


- 4、社員を元気づけやる気にするセミナー
  - 5、会社と社員が共有できる人事考課
  - 6、嫌われても一目置かれる管理職になるための研修
  - 7、あなたの会社のES組織、ESトレーナー
- 7つの方法で感動を提供できる会社に変貌させます。

< ES感動組織を導入した例 >

- ・ 歯科医院では院内の暗いイメージを払拭！口コミで増客！
- ・ 金属製造業では系列外の注文が急増！労災事故激減！
- ・ 流通業では定着率が上がり職場改善提案が増加！
- ・ 外食チェーン店では社員に会いにくるファンが増加！売上5%アップ
- ・ 食品製造業では、仕事エラーの激減、商品クォリティのUP！クレーム激減！

など、成功例は業種に関わりなく多岐にわたっております。



製造業や物流業のように、今まであまり「サービスを提供する」という考えを取り入れてこなかった業種も、21世紀は、サービスを意識する時代です。じつはすべてのビジネスが、サービス業になるだろうとさえ言われています。

それは、もう足りないモノをおぎなう物欲を満たした満足では、幸せにならないことをわれわれは何度も経験してきているからなのです。

脳科学という分野をご存知でしょうか。



人間が心の中で感じる質感のことを「クオリア」と呼ぶそうです。

いい音楽を聴いたとき、すばらしい本や絵画に巡り会ったとき、そのような文学・芸術から生まれる形のない感動が「クオリア」なのです。

脳科学者の茂木健一郎氏は、クオリアを提供する産業がこれからの成長産業になると指摘しています。

我々人間は、モノを所有することや、人よりいい成績を数字で収めたりす

ることが生きる目的ではないはずです。

精神的な喜び、感性や感情という形のない喜びによって豊かさを味わうことが最終目標ではないでしょうか。

仕事を通じて、より成長し、人間関係を深め、精神的な豊かさを感じる＝「喜び」

それも「クオリア」のひとつです。

従業員が真剣に仕事に取り組み感動を体験する。そしてお客様に自分が提供するサービスや商品で感動をしてもらいたくなる。お客様が感動する場面を見て、お客様にさらに感動してもらいたくなり、一生懸命従業員が新たな感動を考える。



そのような感動体験の相乗効果が、従業員そしてお客様ひとりひとりに「喜び」を感じてもらえるようになり、お客様も社員も会社のファンになり、安定的な会社経営を支えてくれるようになります。

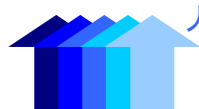
そうそう、人がみずから考えて行動し心地よいサービスを提供することを、日本では昔からとてもいい言葉で表現されてきました。それは「おもてなしの心」です。

すべての業種において、「おもてなしの心」が会社運営のキーワードになる時代となるでしょう。

是非、「ES（従業員満足）マネジメント」の7つの方法で、従業員が感じるアンテナを最大限に伸ばしましょう。そして社長のDNAを受け継いだ従業員が、みずから動きだす組織に会社を変貌させ、“お客様に感動を提供”できるようにしていきませんか。

従業員が“ワクワク”する会社になるための扉は、ここにあります。ご連絡をお待ちしております。

最後になりましたが、ここまで読んでいただき有難うございました。



人事・労務管理システムズ／小宮山社会保険労務士事務所

Tel : 055-923-0135 Fax : 055-923-0145

〒410-0011 沼津市岡宮 1094-4 N フォルテ B

E-Mail : [sr\\_office\\_komiyama@yahoo.co.jp](mailto:sr_office_komiyama@yahoo.co.jp)